

テーマ： 「豊かな最期のために」  
～わたしの想いをつなぐノート（私の最期の意志表示）～

申請者：石川 智信

助成対象年度：2014年度 前期

提出年月日：平成26年12月18日

## 【感想】

今回の市民フォーラムは、宮崎市が「宮崎市在宅療養支援事業プロジェクト」で作成した「私の想いをつなぐノート」（エンディングノート）を通して、一人一人が、自分らしい終末期を迎えるために、元気な時から人生の最期の時間をどこで過ごし、どのような医療をうけたいかを意識して考えるきっかけにしてほしいとも想いで開催しました。

参加人数は307名で、まず 宮崎大学医学部 社会医学講座 生命・医療倫理学分野教授の板井孝壱郎先生が、「あなたの想いを家族に伝えておくことの大切さ ～慌てて救急車を呼ぶ前にしておくの良いこと～」というテーマで講演されました。

先生は、“救急で搬送され人工呼吸器を装着したが、その後家族が人工呼吸器を外すことを希望したが、本人の希望が確認できなければ外すことはできない”等、実際に医療現場で経験されたことを例に挙げながら、わかりやすく生命倫理の事をお話いただきました。

「私の想いをつなぐノート」は、市民一人一人が自分らしい終末期を迎えるために、元気なときから人生の最期の時間をどこで過ごし、どのような医療を受けたいかを意識して考えるきっかけとしてほしいとの想いから作成したとのことで、シンポジウムでも、4名の方々がそれぞれの立場で発言があり、その後板井先生も含めディスカッションを行いました。

シンポジウムでは、「私の想いをつなぐノート」を記載することが目的ではなく、そのことを通じて、家族や大切に想う方々と自分の最期（終末期）について話をするのが大事ではないだろうかとの意見が多く聞かれました。

「公益財団法人 在宅医療助成勇美財団の助成による」

# 平成26年度 宮崎キュアケアネットワーク 市民参加型フォーラム 豊かな人生の最期のために

－ わたしの想いをつなぐノート(私の最期の意志表示) －



日時

平成 26 年 11 月 9 日 (日) 13:00～16:30

場所

清武町文化会館 半九ホール

入場料

無 料

主催

宮崎キュアケアネットワーク  
【<http://www.mcc-net.org/home>】

共催

医療法人社団三友会

後援

宮崎県医師会 宮崎県医師会在宅医療協議会 宮崎市郡医師会  
宮崎県歯科医師会 宮崎市郡歯科医師会 宮崎県薬剤師会 宮崎県看護協会  
宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 宮崎県栄養士会  
宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会中央ブロック 宮崎県理学療法士会  
宮崎県作業療法士会 宮崎県言語聴覚士会 宮崎県社会福祉士会  
宮崎県精神保健福祉士会 宮崎県介護福祉士会 宮崎県介護支援専門員協会  
宮崎県老人デイケア連絡協議会 宮崎市介護支援専門員連絡協議会  
宮崎市訪問介護事業者連絡協議会 特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 助成事業

# プログラム

## ●開会 13:00～

開会宣言

甲斐 俊二

大会長挨拶

石川 智信

## ●第1部

講演 あなたの想いを「家族に伝えておくこと」の大切さ  
—慌てて救急車を呼ぶ前にしておくの良いこと—

講演者：板井 孝壱郎 先生

座長：鈴木 良彦 先生（すずき内科クリニック 院長）

## ●第2部 14:20～

シンポジウム「豊かな人生の最期のために」

—わたしの想いをつなぐノート(私の最期の意志表示)—

コーディネーター：藤木 啓 先生（藤木病院 院長）

長友 妙子 氏（訪問看護ステーション葵 管理者）

シンポジスト：井本 智加 氏（宮崎市保健所 保健師）

坂本 増美 氏（三愛園在宅介護支援センター  
介護支援専門員）

甲斐 俊二 氏（家族）

嶋田喜代子 氏（成年後見人 社会福祉士）

## ●閉会 16:30

閉会の挨拶

牛谷 義秀

## 【講師プロフィール】

板井 孝彦郎 (いたい こういちろう)

### 〈現職〉

宮崎大学 医学部 教授 (社会医学講座 生命・医療倫理学分野)

宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 教授 (医学獣医学専攻)

医学部附属病院 中央診療部門 臨床倫理部 部長 (倫理コンサルタント) [併任]

医学部附属病院 遺伝カウンセリング部 臨床倫理コーディネータ [兼任] & 【喫茶☆りんり】  
マスター (倫理アドバイザー)

### 〈略歴〉

1997年3月 京都大学大学院文学研究科博士課程 (倫理学) 研究指導認定

その後、京都大学研修員、京都府立医科大学非常勤講師、  
京都大学リサーチアソシエイト等を経て、

2002年4月 宮崎医科大学 (現：宮崎大学) 医学部 専任講師 (哲学・倫理学研究室)

2005年1月 宮崎大学 医学部 助教授 (生命・医療倫理学分野 哲学・倫理学研究室)

2007年4月 宮崎大学 医学部 准教授

(社会医学講座 生命・医療倫理学分野：配置換に伴う)

2010年4月 宮崎大学 医学部 教授 [現在に至る]

2010年8月 宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 教授 [現在に至る]

2012年9月 宮崎大学医学部附属病院 中央診療部門 臨床倫理部 部長 [現在に至る]

# 宮崎キュアケアネットワーク

<http://www.mcc-net.org/home>

## 【目的】

本 ML (メーリングリスト) は、宮崎の医療・介護・福祉の現場で働かれている皆さんが在宅に関する情報や意見交換をメーリングリストを通じて行い、地域における多職種間の連携を円滑に進め、在宅医療の運用、関係機関との信頼関係を構築することを目的とします。

## 【会員資格】

医療・介護・福祉の現場で実際働いていて、在宅に興味があり、当会の規約 (ホームページをご覧ください) に了解頂いた個人なら誰でも参加することができます。具体的には、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、PT/OT/ST、ケアマネジャー、社会福祉士、介護福祉士、ヘルパー、民生委員、薬剤メーカー、福祉器具メーカー、医療器具メーカー、患者さんのボランティア等の方々の、個人として参加をお願いします。

会社、公的機関としての参加はご遠慮下さい。

## 【会員申し込み方法】

本 ML 会員からのご紹介及び今回の『住み慣れた所で最期まで安心して過ごしたい』にご参加いただいた方とします。ホームページ内の入会申し込みフォームからか、ご紹介者から本 ML 管理者宛 (owner@mcc-net.org) に紹介メールを送ってもらってください。追って、入会案内のメールを送りません。

ご参加いただいた方は、件名に『H26年11月研修会参加者』とご記入の上、本 ML 管理者宛 (owner@mcc-net.org) にメールを下さい。